

各位

株式会社 関西みらいフィナンシャルグループ  
 株式会社 関西みらい銀行  
 株式会社 み な と 銀行

**SDGsコミットメント「ダイバーシティ&インクルージョン」の取組について**  
 ～グループ合同で各種セミナー（人財育成）を開催します～

関西みらいフィナンシャルグループの関西みらい銀行（社長 菅 哲哉）とみたと銀行（頭取 服部 博明）は、SDGs達成に向けた人財育成の一環として、以下のダイバーシティとインクルージョン推進への各種研修を実施いたしますので、お知らせいたします。

この取組は、当社が今春定めた「SDGs達成に向けたコミットメント」のテーマの一つである人権（ダイバーシティ&インクルージョン）や「グループ人権方針」にも沿うもので、従来から実施している同種の研修・セミナーにSDGsの視点を加え、内容を更に充実させ人財育成を強化するものです。

各研修では、若年層から役職者まで幅広い層を参加対象とし、性的少数者や仕事と家庭の両立、働き方改革などへの理解を深めていく内容としています。

今後も当社グループでは、SDGsの視点から社員が人権や多様性を尊重し、一層理解を深める研修の機会を設け、社員とお客さまとの様々なコミュニケーションを通じて、誰もが仕事も生活も充実させ自分らしく活躍できる社会づくりに貢献してまいります。



■研修・セミナー実施概要

実施月	研修・セミナー名	対象	内容
11月	LGBT研修	全社員	LGBTに対する正しい知識習得、理解向上をはかる
12月	イクボスセミナー	役員 部店長	多様な働き方・価値観を持った社員へ理解を示し育成するという意識を醸成。「イクボス宣言※」を実施 ※部下社員がワーク・ライフバランスを保ちながら安心して働ける職場環境をつくることを宣言すること
12月	人権啓発研修	全社員	職場の中での人権尊重にかかる正しい知識を身につける
12月	ダイバーシティ・ミーティング	若手・中堅 女性社員	ロールモデルとなる女性先輩社員からの講話 同じ立場で働く社員同士のグループディスカッション
12月	仕事と介護の両立支援セミナー（りそなホールディングス合同）	全社員	介護に関する基本的知識の他、介護施設の選び方や介護にかかる費用等をテーマ別に解説。仕事と介護を両立するために役立つ情報を共有



イクボスセミナー(2019年12月)



ダイバーシティ・ミーティング(2019年12月)

以上



2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さない(leave no one behind)ことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル(普遍的)なものであり、日本としても積極的に取り組んでいます。

【2030年SDGs達成に向けたコミットメント（関西みらい Sustainability Challenge 2030）】

カテゴリー	テーマ	コミットメント
地域	地域経済の活性化  17の目標すべて	1-1 環境・社会課題をテーマとした建設的な対話等により、お客さまとともに持続可能な社会の実現を目指します  1-2 地域の中小企業や個人のお客さまのライフステージにおいて、金融・情報仲介機能や先進的金融サービス等を提供し、地域経済の活性化、社会や暮らしの利便性向上に貢献します
少子高齢化	少子高齢化に起因する将来不安の解消、次世代支援    	2-1 金融コンサルティング、金融経済教育等の金融リテラシー向上の取り組みを通じて、将来に向けた資産の形成、承継をサポートし、生涯にわたる生活の質の向上に貢献します
環境	地球温暖化・自然環境汚染への対応  	3-1 ・社会全体の環境負荷低減に積極的に取り組み、低炭素・循環型社会の実現を目指します ・自然環境や生物多様性を保全する地域活動の輪に参加し、まちの魅力向上に貢献します
人権	ダイバーシティ&インクルージョン    	4-1 人権や多様性を尊重し、誰もが仕事も生活も充実させ自分らしく活躍できる社会づくりに貢献します